

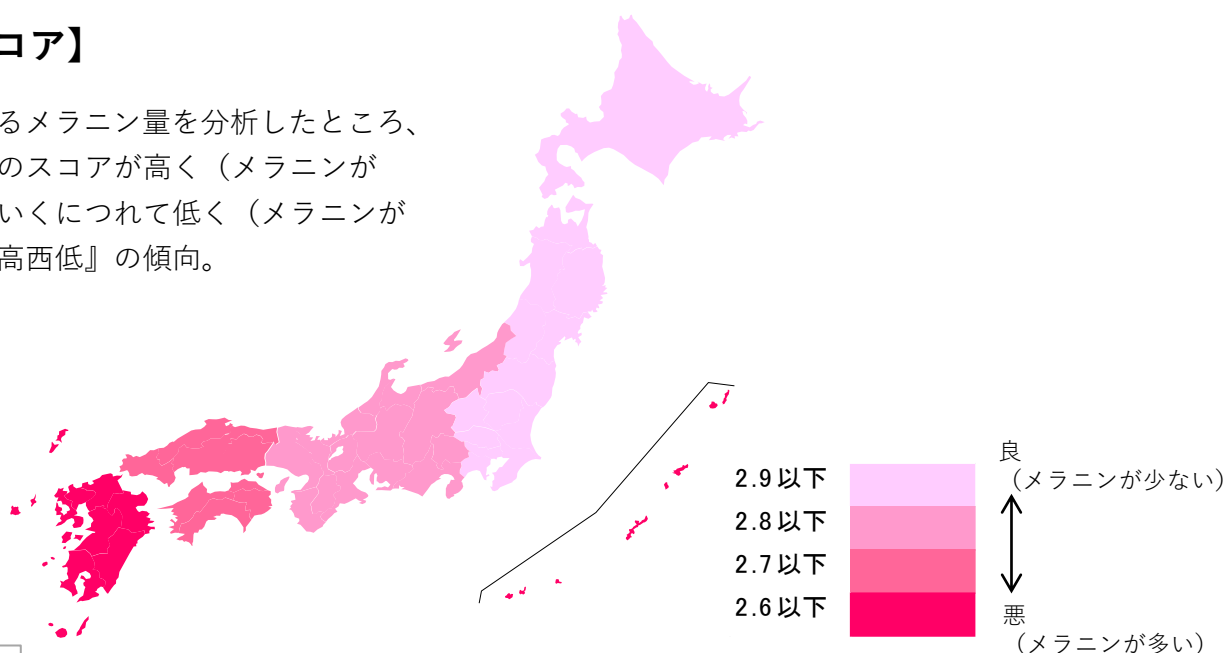
## 【アペックス肌分析データ】 男性肌に関する地域特性 肌色に関するメラニン（レス）スコアは東高西低 肌悩みTOP3は全国共通

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、ポーラのパーソナライズドサービスブランド「APEX（アペックス）」の男性肌分析結果、約10,000件（2020年1月1日～2022年5月31日）を地域ごとに集計し比較しました。

その結果、肌色に関するメラニンスコアは、日本列島の東側のスコアが高く（メラニンが少なく）、西にいくにつれて低く（メラニンが多く）なっていく傾向がわかりました。最も気になる肌悩みは、どの地域も1～3位は同じ項目で、4位以降にバラつきがありましたが、メラニンスコアが関係する肌色に関する項目「シミ・ソバカス」や「くすみ」に大きな地域差はありませんでした。実際の肌と、肌悩み実感には差があるので、自分が生活している環境や、肌の状況を把握し、自分にあったケアを取り入れることが、「自分らしい」美肌へ近づくために大切なことだと思います。

### 【メラニンスコア】

シミの原因となるメラニン量を分析したところ、日本列島の東側のスコアが高く（メラニンが少なく）、西にいくにつれて低く（メラニンが多く）なる『東高西低』の傾向。



#### 調査詳細

- ・調査対象期間：2020年1月1日～2022年5月31日
- ・調査対象の肌分析件数：初めて分析を受けた男性 合計10,916件(16～98歳)
- ・調査方法：アペックスの肌分析における「メラニン」について、「1：悪い（多い）～5：良い（少ない）」の5段階スコアの平均値を、6つの地域（①北海道・東北、②関東、③中部、④関西、⑤中国・四国、⑥九州・沖縄）で比較しました。また、最も気になる肌悩みについて、回答率順位を6つの地域で比較しました。

## 最も気になる肌悩み（単一回答）

最も気になる肌悩みは、1～3位、8～10位はどの地域も同じ項目で地域差はなく、4～7位の項目で地域ごとのバラつきがあることがわかりました。

全ての地域で1位の男性の肌悩み「ニキビ・吹き出物」は、目で見て確認でき、わかりやすい肌トラブルとして認識しやすいことから、最も気になる悩みのトップとなったのではないかと考えます。

肌悩みの「ベタつき」よりも「乾燥」が多いことから、皮脂よりも乾燥が原因のニキビが多い可能性も考えられます。皮脂が原因のニキビと、乾燥が原因のニキビとでは、お手入れ方法が異なるので、自分の肌の状態を知り、正しいお手入れを行うことが重要です。

	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄	
1位	ニキビ 吹き出物 (27%)	ニキビ 吹き出物 (27%)	ニキビ 吹き出物 (30%)	ニキビ 吹き出物 (28%)	ニキビ 吹き出物 (29%)	ニキビ 吹き出物 (31%)	TOP3 全地域同じ
2位	乾燥 (15%)	乾燥 (16%)	乾燥 (16%)	乾燥 (19%)	乾燥 (16%)	乾燥 (15%)	
3位	毛穴目立ち (12%)	毛穴目立ち (15%)	毛穴目立ち (12%)	毛穴目立ち (12%)	毛穴目立ち (14%)	毛穴目立ち (13%)	
4位	ベタつき (12%)	シミ ソバカス (11%)	シミ ソバカス (11%)	シミ ソバカス (10%)	シミ ソバカス (11%)	シミ ソバカス (10%)	4～7位 地域により バラつきが ある
5位	シミ ソバカス (12%)	ハリ たるみ (8%)	ベタつき (10%)	ハリ たるみ (9%)	ベタつき (9%)	ベタつき (9%)	
6位	ハリ たるみ (9%)	ベタつき (8%)	シワ (8%)	ベタつき (8%)	ハリ たるみ (8%)	ハリ たるみ (8%)	
7位	シワ (7%)	シワ (8%)	ハリ たるみ (7%)	シワ (6%)	シワ (5%)	シワ (7%)	
8位	敏感 (4%)	敏感 (4%)	敏感 (4%)	敏感 (4%)	敏感 (5%)	敏感 (4%)	8～10位 全地域同じ
9位	くすみ (2%)	くすみ (2%)	くすみ (1%)	くすみ (2%)	くすみ (2%)	くすみ (2%)	
10位	その他 (1%)	その他 (1%)	その他 (1%)	その他 (1%)	その他 (1%)	その他 (1%)	

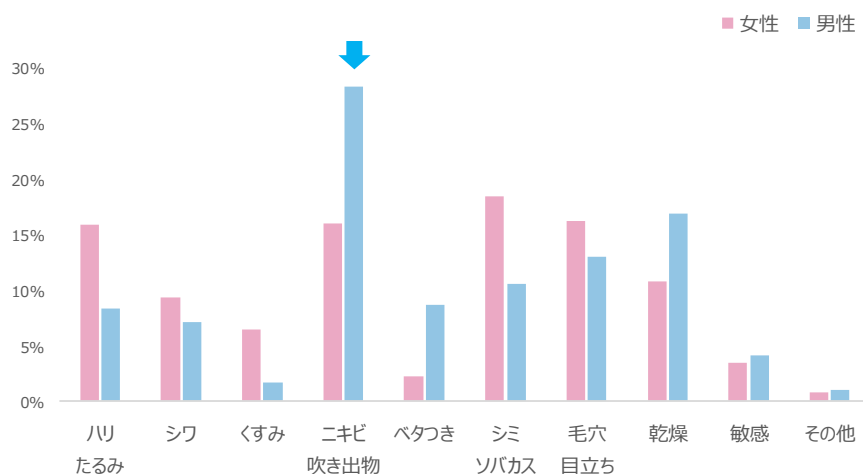
※「APEX（アベックス）」の肌分析において、2020年1月1日～2022年5月31日に体験いただいた男性の分析データ10,916件より

## <参考> 全国共通 男性の肌悩みTOPの『ニキビ・吹き出物』について

どの地域も悩み1位は「ニキビ・吹き出物」でしたが、（参考グラフ1）を見てわかるように、女性の悩みが分散しているのに対し、男性の悩みは「ニキビ・吹き出物」に集中していることがわかりました。

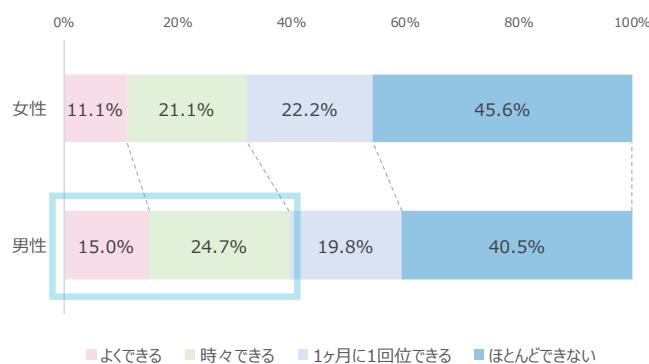
「ニキビ・吹き出物」は目で確認でき、わかりやすい肌トラブルとして認識しやすいことから、男性の悩みのトップとなったのではないかと考えます。また、（参考グラフ2）を見ると、男性の4割近くが「ニキビがよくできる・時々できる」と回答しており、（参考グラフ3）では、2割の方が「顔全体に多くできる」と回答していることから、ニキビのできる頻度が高いだけでなく、範囲も広く個数も多くて、悩みの深刻さがかがえます。

（参考グラフ1） ■最も気になる肌悩み（単一回答）



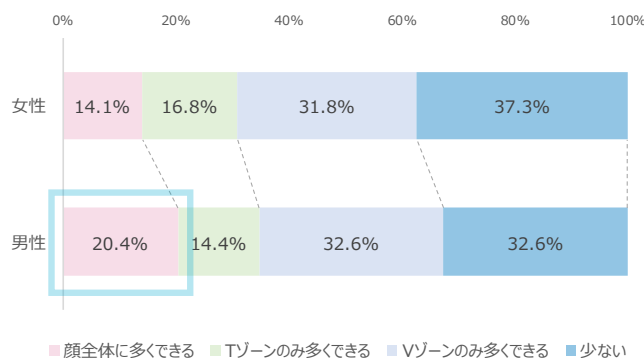
（参考グラフ2）

■ニキビ頻度



（参考グラフ3）

■ニキビ個数



※参考グラフ1～3：2020年1月1日～2022年5月31日に「APEX（アベックス）」の肌分析を体験いただいた女性433,339件、男性10,916件のデータより

## APEX（アペックス）肌分析の特徴

### ●ポーラのパーソナライズドサービスブランド「APEX（アペックス）」

1989年に誕生。ひとりひとりが思い描く未来に自分らしい肌でいるために、ポーラが分析・プロダクト・パートナーで伴走者となり、様々なパーソナライズドサービスをお届けするブランド。ポーラでは、30年以上にわたり肌を見続けてきたことで約2,000万件※1の肌のビッグデータを蓄積し日々の研究や製品開発に活かしています。

※1：2022年7月末時点

【特徴】①業界初、動画で肌表面を撮影し、肌の未来の可能性を分析。

②約2,000万件の肌のビッグデータから得たノウハウとAI技術を活用し、今と近い未来に現れやすい肌状態を分析。

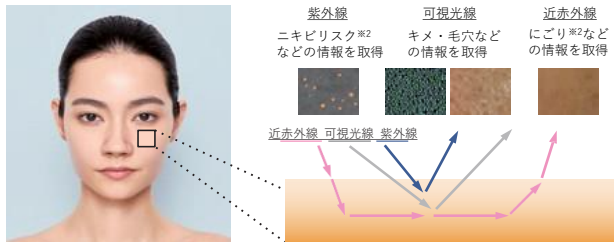
③862万通りのフィッティングパターンから、お客さま一人ひとりに合ったアイテムを選ぶパーソナライズドサービスを実現。 (<https://www.pola.co.jp/brand/apex/>)

専用の肌カメラと肌の動きを撮影した動画をもとに、肌のビッグデータとAI技術を活用し、ハリ、毛穴、くすみ、シミ、ニキビなどさまざまな項目で、その人の今と近い未来に現れやすい肌状態の分析を行なっています。

#### コンディション分析

今の肌状態と、近い未来に表れやすい肌状態を分析

多彩な光源での高感度カメラによる撮影で、肌の表面から内部までの多様な情報を取得。

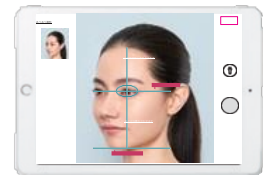


※2：ポーラ独自のアルゴリズムで定義

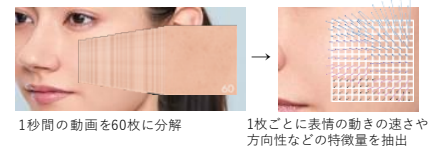
#### ポテンシャル分析

肌の未来の可能性を分析

①動画から顔の位置情報や肌の動きを正確にキャッチ



②14秒の撮影動画から170万個以上の特徴量を正確に抽出し分析



## スキンケアのポイントは「性差」よりも「肌個性」



昨今の価値観の多様化、生活スタイルの変化などにより、肌分析を体験される男性が増加しております。APEX（アペックス）は、「男性」「女性」という「性差」よりも、一人ひとりの「肌個性」に合わせたスキンケアを取り入れることが大切だと考えています。

肌分析は、全国のポーラビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラザビューティー」約590店舗を含む約3,200店のポーラショップ、旗艦店「ポーラギンザ」、ニューマン横浜店ポーラコーナーにて体験いただけます。



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリージャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。

# POLA